

原子力機構週報

Weekly Report (3/12~3/18)

近況

- 3月15日(火)、福島第一原子力事故関連情報アーカイブ「FNAA」(Fukushima Nuclear Accident Archive)をリニューアルしました。お求めの情報を探しやすいになりましたのでご利用ください。
詳細は、[http://f-archive.jaea.go.jp/images/FNAA%20Pamphlet\(renewal\)_jp.pdf](http://f-archive.jaea.go.jp/images/FNAA%20Pamphlet(renewal)_jp.pdf)
- 3月17日(木)、環境動態研究等で得られた知見を階層 Q&A 形式で整理し、機構ホームページに公開いたしました。
詳細は、<http://fukushima.jaea.go.jp/QA/>
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、さまざまな活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、下記に掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各拠点のトピックス

- 「サイエンスカフェ(那珂)」を開催いたしました。(那珂 3/12)
- 「第27回サイエンスカフェ(東海)」を開催いたします。(東海 3/19 予定)
テーマ：「魅力度ランキング最下位ってほんと!?～中性子で探る生命の謎から食文化まで、魅力いっぱい茨城～」
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/tokai/science_cafe.html
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 3/26 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html
- 「櫛葉遠隔技術開発センター試験棟完成式」を開催いたします。(福島 3/30 予定)
詳細は、<http://fukushima.jaea.go.jp/pdf/2016-0316.pdf>

研究開発拠点のその他の状況

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

広報部 報道課長

中野 裕範

TEL 03 (3592) 2346

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド研究開発部門

人形峠環境技術センター 総務課長

小椋 幸男

TEL 0868(44)2211 [代表]

原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>メルマガ登録: http://www.jaea.go.jp/14/14_0.htmlTwitter: https://twitter.com/jaea_japan

人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：滞留ウラン除去設備 運転中 (H27/4/21～)
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備 運転中 (1/5～)
放射能濃度確認対象物の放射能濃度測定停止中 (2/17～)
設備機器等解体・撤去作業中 (1/5～)
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置(アクティブ中性子測定型(機構名：JAWAS-N 装置))
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定中 (H27/9/24～)

原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中 (H22/11/20～)
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中 (H22/12/27～)
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中 (H26/12/1～)
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中 (H23/1/11～)
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中 (H23/8/1～)

核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中 (H19/7/30～)
 - ・ プルトニウム転換技術開発施設(PCDF)運転中 (1/18～)
 - ・ ガラス固化技術開発施設(TVF)運転中 (1/25～)
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：利用運転 (2/20～)
 - ・ ニュートリノ実験施設：利用運転 (2/1～)
 - ・ ハドロン実験施設：点検保守 (H27/12/18～)
 - ・ 加速器施設：利用運転 (2/1～)

大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中 (H18/9/1～)
ホットラボ排気筒の高経年化に伴う取替工事中
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中 (H19/5/15～)
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTR)：第 5 回施設定期検査中 (H23/2/1～)
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

敦賀事業本部

1) 高速増殖原型炉もんじゅ

- (1) 性能試験中 (H22/5/6～) (原子炉停止中)
 - ・ 敷地内破碎帯追加調査
 - ・ オールジャパン体制による改善活動 (H27/12/1～)

2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)

- (1) 廃止措置作業中(使用済燃料搬出期間)
 - ・ ポンプ・熱交換器類の汚染除去工事(ブースターポンプ等) (H27/11/17～)
 - ・ ブースターポンプ等の解体撤去工事(一部レーザー切断実証に供用) (H27/12/10～)
 - ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事(カランドリアタンク及び重水冷却系、重水浄化系等のトリチウム除去) (H21/1/26～)

那珂核融合研究所

- (1) 臨界プラズマ試験装置(JT-60)
 - ・ 装置停止中 (H20/8/29～)
 - ・ JT-60SA に向けた既存装置の改造実施中 (H22/5/10～) (サーマルシールド組立)

高崎量子応用研究所

- (1) イオン照射研究施設(TIARA)
 - ・ サイクロトロン：定期メンテナンス (3/14～3/25 予定)
 - ・ タンデム加速器：運転中 (1/4～)
 - ・ シングルエンド加速器：運転中 (2/1～)
 - ・ イオン注入装置：運転中 (1/4～)
- (2) コバルト 60 照射施設
 - ・ コバルト第 1 棟：運転中 (1/5～)
 - ・ コバルト第 2 棟：運転中 (1/5～)
 - ・ 食品照射棟：運転中 (1/5～)
- (3) 電子線照射施設
 - ・ 1号加速器：運転中 (2/22～)

関西光科学研究所

1) 木津地区

- (1) 高強度場生成 T3 レーザー(J-KAREN)：高度化中 (～3/31 予定)
- (2) X線レーザー実験装置：運転中 (～3/18 予定)

2) 播磨地区

- (1) 大型放射光施設(SPring-8)：冬期点検調整期間 (H27/12/22～3/31 予定)

幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事(500m 掘削予定)：(3/18 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
東立坑：380.0m、換気立坑：380.0m、西立坑：365.0m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 140m 調査坑道：186.1m、深度 250m 調査坑道：190.6m、
深度 350m 調査坑道：757.1m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
- (2) 幌延深地層研究センターからの排水
 - ・ 排水処理設備：処理済排水の放流を実施中 (H28/2 月の平均排水量：137 m³/日)

東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事：(3/18 現在)
 - ・立坑掘削深度
主立坑：500.4m、換気立坑：500.2m
 - ・水平坑道掘削長
深度 300m 水平坑道：166.4m、深度 500m 水平坑道：426.8m
 - ・工事作業 他
坑内外設備の維持管理
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・排水処理設備：処理済排水の放流を実施中 (H28/2月の平均排水量：810 m³/日)

青森研究開発センター

- 1) むつ地区
 - (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
 - ・制御システム点検整備のため停止中 (3/7～)
- 2) 六ヶ所地区
 - (1) IFMIF 原型加速器(入射器)
 - ・ビーム試験及びパラメータ調整試験中 (3/9～)

福島県内各センター

- 1) 福島研究基盤創生センター
 - (1) 檜葉遠隔技術開発センター
 - ・研究管理棟：運用中 (H 27/9/24 より運用開始)
 - ・試験棟：4月より運用開始予定 (H 28/2/26 竣工)
 - ・檜葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中
<http://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html#consultation>
 - (2) 大熊分析・研究センター
 - ・施設管理棟：詳細設計中 (H 29年度中に運用開始予定)
- 2) 廃炉国際共同研究センター
 - ・国際共同研究棟：実施設計中 (H 28年度末竣工予定)

以上